

官民による若手研究者発掘支援事業
(社会実装目的型の医療機器創出支援プロジェクト)
令和5年度終了課題 事後評価結果

1. 研究開発課題名：高い送達効率・汎用性・安全性を兼ね備えた薬剤搭載型バルーンカテーテルの研究開発
2. 研究開発代表者氏名(所属)：赤木 友紀(東京農工大学)

【評価(公開)】

薬剤放出のための光照射機能を持つ Drug Coating Balloon ならびに薬剤を内包した高分子集合体の開発を実施、また、循環器内科の学会における医療機器のピッチコンテストで優勝するなど適切なアウトリーチ活動がなされていることが評価された。

以上